よこはまュースレター

発行/公益財団法人よこはまユース

tel.045-662-3716 fax.045-664-6254 URL http://www.yokohama-youth.jp/ Eメール soumu@yokohama-youth.jp



~体験! ボランティア活動 会教育実習・高校生インターンシップ

今夏も多くの青少年が法人が運営する青少年施設や 事業にボランティア、実習生として関わり、多くの子ど もたちを笑顔にしてくれました。そして彼ら自身も感



🚺 🛂 動したり、悩んだり、自分の意 外な一面を発見したり、いろい ろな体験をしたようです。ほん の一部ですが、青少年の声をご 💟 紹介します。

▲放課後キッズクラブ ボランティア研修(秋葉小キッズで) 「実習が終わると思うと寂しくなった。子どもが好きな自分を再認識 した」という高校7年の熊坂紀世んさん。

青少年交流センター3階 喜い年の 年の万≪り、創作、表現活動スペース区川

ダンス・演劇・ワークショップ等ができる「イベン トスペース」や陶芸用電気窯を設置した「陶芸ルーム」、 工作や美術ができる「ものづくりルーム」など。

> プレオープンイベント 「みんな de アート!」 (7月26日) 巨大な白い布をキャンパスに 自由にエネルギーいっぱいに

描いた絵はどれも個性豊か。



高校生水源林保全ボランティア

高校生 33 人が横浜市水道局の管 理する道志村水源林の間伐を体験。 ◆何かボランティアをしてみたくて参加 しました。木を一本、のこぎりで切るの はとても疲れたけど、インストラクターか ら切り方を褒められてうれしかったです



青少年交流センター 夏期青年ボランティア

きっかけは学校の単位を取 得するためだったという高校 2年の佐野眞菜さん。

◆昨年モ参加。活動前はボラン ティアに堅苦しいイメージを持っ ていたけど、子どもたちと一緒に

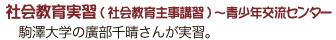
遊んでいるうちに楽しいイメージに変わりました。



小学校教員を目指す横浜立野高校3年の2人が、遊び や学習サポート、施設遊具の安全点検、おやつ配膳など

指導員の仕事を体験しました。

◆緊張したけれど自分から話しかけら れるようになりました。普段、小学生 と揺する機会がなかったので貴重な 体験ができてよかったです。



◆施設スタックはもっと事務的な仕事をしているのかと思っ ていたのですが、子どもとの関わりを大切にしていて『近所の 大人』みたいな身近な存在だと感じました。



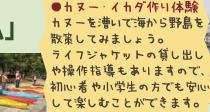
野島青少年研修センター 「のじま自然体験プログラム」

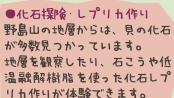
野島青少年研修センターでは、 一年を通じて「のじま自然体験プログラム」を 実施しています。

波の穏やかな野島海岸や平潟湾での「カヌー 体験」や「イカダ作り体験」、岩場や砂浜での「生 き物観察」や「環境調査」、野島山での「化石探険・ レプリカ作り」、野島特産物の「海苔作り体験」など、 それぞれのプログラムをとおして、自然に触れ、四季 折々の野島を感じることができます。

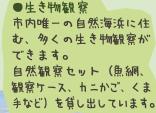
これらのプログラムは、小学校の体験学習だけでは なく、すべての利用団体の皆さまも参加できます。ぜ ひご活用ください。

*この他の活動プログラムについてもお気軽にご相談ください。













活動しポート

よこはまユース(本部事業)

はまっ子どうしキャンプ 2013 (7月27~28日)

自然の中で思いっきり活動し、水源地・道志村に親しんでもらいたいと企画した山梨県道志村でのキャンプには、小学4年生から6年生の児童30人と高校生を中心とした青年ボランティア、スタッフを含む総勢62人が参加。横浜市水源林管理所の協力で源流の森散策をはじめ、間伐材を使った木工工作、薪での夕食作り、キャンプファイヤー、清流での川遊びなど、自然の中でゆったり過ごし、楽しい思い出ができた2日間でした。

◆参加者の声

「女だちがいっぱいできた」 「川遊びは冷たかったけで 楽しかった」 「来年も参加したい」



放課後キッズクラブ

台掌して「ナマステ」の一言からスタート

一 **秋葉小・南瀬谷小・岡村小放課後キッズクラブ** (7月13日) 学生国際ボランティア団体 RUKE の企画で実現した「ネパール交流プログラム」。在日ネパール人のラジーブさんが最初に教えてくれたのは「こんにちは」「さようなら」…、いろんな場面で使える便利な挨拶「ナマステ」でした。「ネパールの川にはイルカがいるんですよ」。「え~っ?!」。ネパールの自然や文化を学ん

だ後、自分の夢を絵に しました。その絵は学 生に託し現地の子ども たちに届けられます。 帰国した RUKE の「夢 交換」報告会が楽しみ!



青少年育成寄附金募集事業

第53回爆災心情の多音席

出演は『花のお江戸三人衆』立川志らく師匠、三遊亭歌之介師匠、柳家喬太郎師匠ほか。皆さまお誘いあわせのうえご来場ください。

- ◆日 時/平成25年11月15日(金) 開演18時~21時<予定>
- ◆会 場/関内ホール 大ホール
- ◆チケット/S席3,000円

A 席 2.500 円 ※全席指定

10月1日(火)10時 電話予約開始!

◆受付時間/月~土曜日 10 時~ 21 時 *休館日 10/7(月)・11/11(月)を除く

【お問合せ・ご予約】 tel. 045 - 662 - 3716

横浜市青少年育成センター

子どもアドベンチャー 2013 プログラム 「きずな★夏祭り~町内会祭りの裏側をウォッチング!~」

(横浜市町内会連合会・横浜市市民局と共催/8月20・21日) お祭りの屋台や防犯教室、缶バッジ作りを体験し、子どもたちに町内会の活動や地域のきずなを知っても

らおうという夏休みにふさわしいにぎやかなイベント。両日とも予想を超える来場者(延べ931人)があり、学生ボランティアも大活躍でした。



横浜市青少年交流センター

@楽祭 (アットガクサイ)

(7月7日)

センター利用者が日頃の練習成果をステージで発表するイベント、それが「@楽祭」です。出演者は小学生から大人まで幅広く、アットホームで多種多様なステージは、"ふりーふらっと野毛山"ならではのイベントです。

(出演者 41 人・来場者 101 人)

◆参加者の声

「他の出演者との交流が 楽しい」

「ずっと存続を」



Thank you for your support.

ありがとうございました!

平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 7 月 31 日まで

◆ ユース賛助会費◆ 特定寄附金

100件 398,000円 合計 52件 81,000円

わくわく・生活体験プロジェクト 野島クリスマスキャンプ

ハートフルスペース

27,000円 25,000円 29,000円

◆ 一般寄附金

10件 20,062円

寄附金協力者(日付順、敬称略)

【団体名】 市立豊田小学校PTA/青山愛後援会「あいの会」/株式会社チアーズ/西区ジュニアリーダースクラブ/西区子ども会育成連絡協議会/第一カーボン株式会社/尚花愛児園/横浜南部食糧販売協同組合/横浜市PTA連絡協議会/旭区子ども会育成連絡協議会/横浜市フォークダンス協会/中区野球協会/有限会社温怜堂/中川印刷株式会社/協栄会/古典研究会/株式会社サンセルフ/泉区青少年指導員協議会/有限会社村栄商店

【個人名】 中村 照代/岳野 万里夫/玉井 廣道/吉村 輝男/深井 楯男/益田 和昌/白石 孝徳/新井 春海/合田 加奈子/中谷 忠宏/大石 俊雄/大向 哲夫/清水 桂子/五木田 涼子/倉澤 達雄/岡部 サチ子/村山 雅之/福島 京子/安部 萬里子/板垣 憲明/橋本 康正/宮之原 隆雄/葛野 泰男/芦立 正子/沖津 淑子/野並 直文/日比野 政芳/熊井 憲一/田上 恭孝/斎藤 伸夫/市原 政喜/池田 耕三/鹿嶋 富美雄/岡部 俊行/斉藤 線/手塚 潤悟/岩倉 憲男/濱倉 公子/大槻 哲夫/野村 啓子/舟田 英一/荒井 総平/安島 新一/林 由美子/泉妻 輝夫/竹内 暁/荒巻 喜代子/荒井 清/安部 きみ子/大久保 則子/稲垣 公明/雲井 耀一/三橋 ツネ/鈴木 正之/内野 貴彦/吉原 明子/眞鍋 明文/平野 嘉昭/荒巻 芳幸/阿部和泉/関根 利和/青山 幸一/関根 ユキエ/澤出 吉秀/奈良 仁/吉井 勤/渡邉 誠/青柳 八重子/乾 英昭/田島 一郎/髙橋 恭子/飯田 正明/久田 邦明/黒川 靖久/下野坊 和子/安田 修二/瀧波 磨理江/他7件【募金箱設置協力者】 松本研事務所